

笑顔あふれるまち 飯南町

# IINAN

い-なん

2023

7

No.223



YOHAKU ARIMASU  
IINANCHO

あります 飯南町

特集 未来への可能性あります。



通学合宿 (かじかクラブ)



# 未来への可能性あります。

「飯南町ってどんなまち？」。皆さんはどう答えますか。



## 私にもできることがある

「飯南町をよくしていくのは町民自身なんだ」。そう話すのは門所詠子さん(下赤名)です。この日は、長生き体操の会場で地域の皆さんに「飯南本執筆講座」を受講し、自ら執筆した記事が掲載されている書籍「余白の中で」を紹介していました。門所さんは、昨年2月から町企画のブランドメッセージ



取材した時の状況や記事を書く楽しさを話す門所さん(後列左から2人目)



「余白の中で。」書影

プロジェクトに企画。「最初は友人に誘われ、何気なく参加してみました」と門所さん。Iターン者や若い世代の人など、これまで話したことなかった人たちの話を聞いた。まちのことを真剣に考えたりすることで、自分の中にあった「まちづくりは役場のすること」という固定概念が覆されたそう。

「のほほんと暮らすだけではもったいない。やりたいことや志を持って暮らしたいと思いました。飯南町を好きな気持ちがあれば、自分にもできることがある」と門所さん。ブランドメッセージ決定後も、書籍「余白の中で」の記事執筆など、自分なりにまちづくりにつながる取組を楽しんでいます。

## 皆さんからの声

門所さんが企画したブランドメッセージプロジェクトは、全国広報コンクール「広報企画部門」で、住民の目線を活かした作品が対象の「読売新聞社賞」を受賞。行政だけの取組ではなく、主体的に企画した町民の皆さんとの官民一体となった地域づくりが評価されました。

この取組に企画した門所さんは「『つながりを持ちたい』という意見は、町民・町外在住者の共通の意見でした。これらの意見や、町民の皆



「魅力はあるのに伝わっていない」など、まちや行政に対して多くの意見をもらいました(令和2年度i座談会)

皆さんに「まちの目指す方向性」が伝わっていないことは、町として大きな課題。町ではこれらの意見に対応するため「ブランドメッセージ」を町民の皆さんと作成・展開する過程により、まちを真剣に思い行動する人の増加を図ることに。

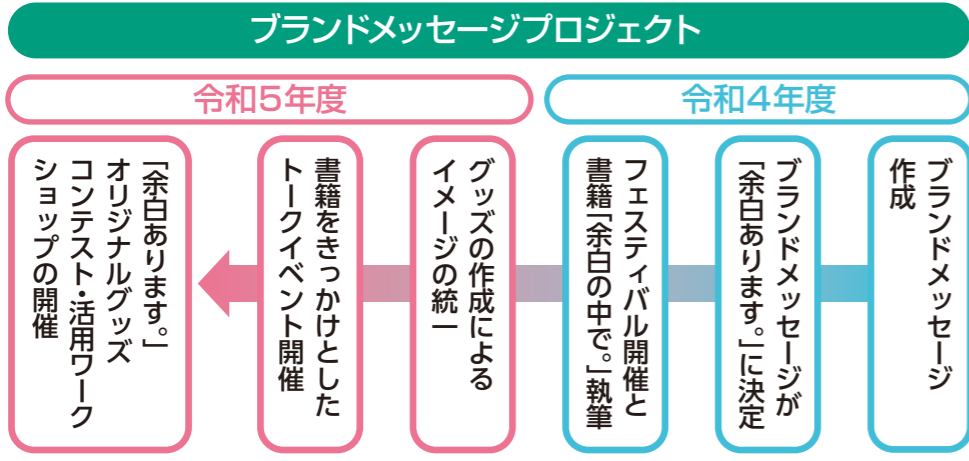
町民の皆さんと、飯南町の魅力やこれからの将来を考えることにしました。

## これまでの動き

まちの目指すべき理想の姿や、このまちの魅力を表す「ブランドメッセージ」の作成を、東海大学河井孝仁教授の監修のもと実施。高校生



一人一人の熱い想いを共有しながら、全6回のワークショップなどで4つのメッセージ案を作成(ブランドメッセージプロジェクト)



から70代まで幅広い世代28人がワークショップに参画しました。

その後「ブランドメッセージ総選挙」を実施し、ブランドメッセージは「余白あります。」に決定しました。



書籍を通して、まちの魅力や暮らしを表現。町民ライターの皆さんも記事を執筆(飯南本執筆講座)

世代や立場を超えた交流が門所さんの刺激に、自らの考えも積極的に話しました(ブランドメッセージプロジェクト)



ブランドメッセージプロジェクトは、全国広報コンクール「広報企画部門」で、住民の目線を活かした作品が対象の「読売新聞社賞」を受賞。行政だけの取組ではなく、主体的に企画した町民の皆さんとの官民一体となった地域づくりが評価されました。

この取組に企画した門所

## まちの未来に向けて



発表の場としてブランドメッセージフェスティバルを開催。趣味や特技を活かした町民の皆さんのテント市がずらりと並びました

さんは「町民一人一人の気持ちや行動が、子どもたちにも伝わるし、まちを良くしていくんだと思えるようになりました」と話します。

町民の皆さんがまちづくりに参画し、まちに誇りを持ち暮らす人や、まちのことを自分事として真剣に考える人が増えることで、地域が持続的に発展するはず。今後「『余白あります。』オリジナルグッズコンテスト」や「活用ワークショップ」など取組を継続し、皆さんと共に、よりよいまちの未来を目指します。



共にプロジェクトに取り組んだ皆さんを代表して法被を着て授賞式に。成果や課題を今後の取組に活かしていきます





昔ながらの作り方を習って  
きじま里山講座 しば餅づくり

来島公民館が3年ぶりに「しば餅づくり」を開催し、町民の皆さん約20人が参加しました。  
昔から、6月中旬や半夏の頃に作られていたしば餅ですが、近年は作られる家庭が少なくなっています。今回は、しば餅づくりのベテランの人が、初めて作る人に教えながら、一緒に生地をこねるところから行いました。  
完成後は「出来たては美味しいね」など、しば餅を食べながら、交流を楽しみました。今後も、この時期に開催が予定されています。



あんこの包み方が難しいポイント

6.18  
日



夜の志々地区を散歩  
第26回 half  
いちりナイトウォークラリー

さつき会館とその周辺を会場に志々公民館主催の「half いちりナイトウォークラリー」が開催されました。  
当日は、15チーム63人が参加。チームごとに、7つのポイントに設けられたクイズやゲームを楽しみながら、約2キロメートルのコースを歩きました。  
志々公民館運営協議会の委員をはじめ、志々小学校の先生や地域の皆さんにもご協力いただき、スタッフも参加者との交流を楽しみました。



チームで協力してポイントを突破しました

6.24  
土



棚田の中を疾走  
飯南ヒルクライム2023

中国地方最大級のヒルクライムレース「飯南ヒルクライム」が開催されました。  
全長7.7キロメートルのコースは、美郷町の魚切地区をスタートし、飯南町向谷地区がゴール。高低差約400メートルを一気に登り切ります。  
大会には、中学生から70代まで幅広い世代の約150人が県内外から参加。コースレコードを更新し、総合優勝した参加者は「毎年参加しています。今年は優勝できてうれしい。来年も参加します」と話していました。



部門ごとに分かれ、優勝を目指しスタート



長い坂に負けじとペダルを漕ぎます



入賞者でノンアルコールシャンパンファイト

6.25  
日



町民の安全安心のために  
飯南町消防団員部隊訓練

令和5年度飯南町消防団員部隊訓練が、赤名山村広場で行われ、131人の消防団員が出動しました。  
訓練開始宣言、団長訓示、町長への出動人員報告後、飯南消防署職員からの指導を受けながら、通常点検と停止・行進間の動作などの部隊訓練が行われました。  
参加した消防団員からは「暑い中で訓練となりましたが、消防団員としての自覚を持ついい機会になりました」との声が聞かれました。



隊列を揃えて行進開始

6.25  
日



これからの人づくりと地域づくり  
青少年育成会議 講演会

来島交流センターで、青少年育成会議が主催する研修会が開催されました。  
元益田市教育委員会の大畑伸幸さんが「今こそ子どもたちに豊かな体験・人との関わりを」と題して講演。これまでの教員としての活動や益田市での市民活動の経験を踏まえ、「子どもたちの手本となる大人の存在の重要性」や「子どもと大人が対等に対話することの必要性」を話されました。  
50人を超える出席者はメモを取りながら、耳を傾けていました。



子どもたちがふるさとを実感できる地域に向けて

6.27  
火



みんなで協力して生活  
通学合宿「かじかクラブ」

谷笑楽校を会場に、赤名小学校5、6年生を対象とした通学合宿、通称「かじかクラブ」が実施されました。  
この通学合宿は2泊3日、谷笑楽校での共同生活を送ることで、保護者への感謝や協調性を身につけることなどが目的。参加した11人の児童はチームワークが必要なゲームや、食事の準備などを協力して行っていました。  
参加した児童は「みんなと生活してとても楽しかった。来年も参加したいです」と話していました。



全員笑顔で記念撮影

6.29  
~7.1  
土



子どもが芸術と触れ合える場を  
子どもと生の芝居を観る会

子どもと生の芝居を観る会が主催する地域公演が、来島交流センターで開催されました。  
同会は約30年前からほぼ毎年、飯南町にプロの劇団や音楽家を招いています。今年は町内の中高生もスタッフとして参加しました。  
当日は、京都を拠点に全国で公演されている、くわえ・ぱっとステージさんが、楽しさと切なさのある人形劇「やもじろうとはりきち」を演じられ、子どもだけでなく、保護者も楽しんでいました。



たくさん出てくる人形の動きに興味津々

7.7  
金





留学生と協力してゲームに取り組みました(頓原小学校)



交流後には笑顔で記念撮影(飯南高校)



ICTを活用して、留学生に飯南町を紹介(赤来中学校)

本町の児童生徒が島根大学の留学生と交流

6月14日水

本町が取り組む「みらい人材育成事業」の一環として、町内の児童生徒が、島根大学に留学しているミシガン州立大学の学生と交流しました。  
今回の企画は、異文化についての興味・関心を高め、他国について理解を深めることなどが目的。児童生徒は、ゲームなどを通して、英語と日本語でコミュニケーションを図りました。  
今後も本事業を推進し、本町から世界を舞台に活躍できる人材を育成していきます。



夏の夜空を彩る花火



多くの人でにぎわう連坦地



マジック&イリュージョンショーで大盛り上がり

赤来夏まつり実行委員会の主催で、「半夏まつり」が赤名連坦地で開催されました。  
当日の午前中までの大雨も、まつりが始まる頃には上がり、会場周辺は町内外から多くの来場者が訪れ、にぎわいました。  
旧JRバス車庫に設けられた特設ステージでは、飯南牡丹組、飯南神楽団が会場を盛り上げました。他にもマジック&イリュージョンショーや、お笑い芸人によるライブで会場には笑い声が響いていました。

飯南の夏の風物詩  
半夏まつり

7.1  
土



「社会を明るくする運動」と「青少年非行・被害防止」のメッセージ伝達式が役場本庁舎で行われました。  
伝達式では、雲南地区保護司会代表の塚本良二さん(上赤名)と田村信雲南警察署署長が「犯罪・非行の防止」や「罪を犯した方の更生」、「次世代を担う青少年の健全育成」への理解と協力の願いが込められたメッセージを、塚原町長に伝達しました。  
「社会を明るくする運動」は全ての国民が、犯罪や非行のない地域社会を築くための全国的な運動です。

「社会を明るくする運動」  
「青少年非行・被害防止」  
メッセージ伝達式

7月3日月



雲南市役所を会場に、本町と雲南市、奥出雲町の間で、次期一般廃棄物処理施設整備に向けた基本合意書を締結しました。  
3市町は昨年度、可燃ごみ広域処理に向けた基本合意書を締結。不燃ごみについても、可燃ごみと同様に広域処理を実施することが有効であると判断し、基本合意書の締結に至りました。  
今後3市町が連携し建設用地確保のための調整など、引き続き整備に向けた準備・検討を進めます。

次期一般廃棄物  
処理施設整備に向けた  
基本合意書を締結

7月4日火

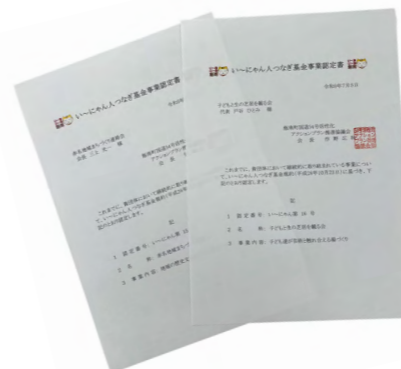


赤名地域まちづくり連絡会と子どもと生の芝居を観る会の皆さん(前列)

いぐにやん人つなぎ基金事業認定書贈呈式が開催され、飯南町国道54号活性化アクションプラン推進協議会の作野広和会長から、認定書が贈呈されました。  
今年度、贈呈を受けたのは2団体。平成15年頃から銀山街道ウォーキングや花道プラン、ゆきんこまつりなど赤名地区の自治活動発展に取り組む「赤名地域まちづくり連絡会」、約30年前から、子どもたちが芸術に触れる機会を創出している「子どもと生の芝居を観る会」の皆さん。両団体とも、長年取り組まれてきた活動が評価されました。

いぐにやん人つなぎ基金事業  
認定書贈呈式

7.5  
水



この事業認定は、平成26年度から実施。町内での交流事業や協働事業に取り組む事業者や任意団体等を表彰し、国道54号沿線を盛り上げる活動を支援するために行われており、今回も合わせて16の団体が認定されています。



事業認定の趣旨を話される作野広和会長



国立三瓶青少年  
交流の家を中心とした  
連携協定を締結

7月5日(水)



「施設活用だけでなく、ノウハウを活かした事業を推進する」と塚原町長

国立三瓶青少年交流の家と大田市、美郷町、本町で連携協定を締結しました。  
この連携協定は、同施設の持つ人づくりや地域づくりのノウハウを活かし、相互に連携することで、地域課題の解決に主体的に取り組む人材を育成し、活力ある地域社会の形成と発展に寄与することを目的としています。  
今後、同施設を中心に社会教育による人材育成や人材の交流などに取り組みます。

マツダスタジアムで  
PRイベントを開催

7月6日(木)



多くのカープファンに本町を知ってもらう機会となりました

出雲市、雲南市、奥出雲町、本町で組織する出雲の国・斐伊川サミットの情報発信イベントをMAZDASTADIUM(略称:マツダスタジアム)で開催しました。  
スタジアム内にブースを設置し、飯南米などの特産品、観光のPR、公式LINEの友達募集を行いました。  
飯南町大しめなわ創作館の職員によるしめなわ作り体験も実施し、当日限定のカープコラボ飾りが用意され、順番待ちの列ができるほどの人気でした。

「出雲」ナンバーの  
普及率で国土交通省  
から表彰



飯南町生活路線バス(出雲ナンバー)

出雲市、奥出雲町、本町の3市町は令和2年度に、出雲ナンバーを導入しました。  
このうち「ヤマトノオロチ」をあしらった図柄入りナンバーの登録台数の割合が、同年度に導入した全国17地域のうち第2位の高い普及率であり、その普及に貢献した自治体として、国土交通省自動車局長から表彰を受けました。  
町民の皆さんには、多くの車に図柄入りナンバーで登録いただき、ありがとうございます。

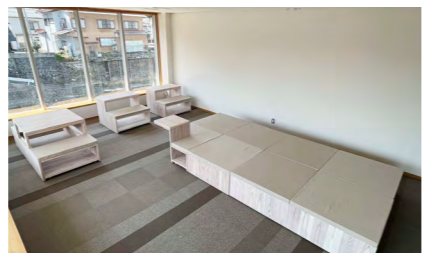
来島交流センター2階ロビー  
ご利用ください

みんなの広場来島交流センターでは、2階ロビーを開放しています。学習支援館を利用する中高生、若者、高齢者の人まで町民の皆さんが気軽に集まれる場、語れる場、活動の場です。気軽にご利用ください。

- 使用上の注意点
- ① 飲食可能スペースです、キッチンも使用できます。
- ② 貸し切りはできません。他の使用者があれば、共有して使用してください。
- ③ 団体やサークルなどの練習場としては使用できません。
- ④ 営利を目的とした使用はできません。
- ⑤ 使用後は、必ず清掃をお願いします。
- ⑥ 事前予約はできません。
- 利用時間 平日の8時30分～17時



仕事や趣味の場としても使用できます



椅子や机の配置は変更できます

問合せ  
来島支所  
76・2393



詳細はこちらから

【国民健康保険料率が決定】

保険料率の変更はありません

所得割	令和5年度国民健康保険料率		
	医療分	後期高齢者支援金分	介護納付分
所得割	7.62%	2.81%	2.55%
被保険者均等割	25,100円	9,600円	11,000円
世帯平等割	17,200円	6,600円	5,300円

※所得割/被保険者全員の前年(令和4年中)の総所得を基準に計算  
※被保険者均等割/被保険者一人一人が均等に負担  
※世帯平等割/被保険者の世帯ごとに負担

保険料の軽減

世帯の所得状況に応じて、下記のとおり被保険者均等割と世帯平等割が軽減されます。

軽減割合	所得基準
7割軽減	43万円(+※1)以下
5割軽減	43万円+29万円×被保険者数(+※1)以下
2割軽減	43万円+53.5万円×被保険者数(+※1)以下

【※1 給与所得者等の場合】基準額が給与所得者の数が2人目以降、1人当たり10万円が追加

給与所得者等:  
○給与収入金額が55万円を超える人  
○公的年金等に係る所得を有する人(65歳未満:公的年金収入金額が60万円を超える人、65歳以上:公的年金収入金額が125万円を超える人)

保険料の減額

国民健康保険料の納税義務者の属する世帯内に、6歳に達する日以後の最初の3月31日以前である被保険者(未就学児)がある場合には、被保険者均等割額の1/2が減額されます。  
上記の減額される世帯は、その減額後の被保険者均等割額の1/2が減額されます。

【後期高齢者医療保険料率が決定】

保険料率の変更はありません

令和5年度後期高齢者医療保険料率(県内均一)	
均等割	50,880円
所得割	9.35%

※均等割/被保険者一人一人が均等に負担  
(所得が低い世帯は、所得水準に応じて保険料の均等割額を軽減)  
※所得割/被保険者の前年(令和4年中)の総所得を基準に計算

均等割額の軽減

世帯の所得状況に応じて、下記のとおり均等割額が軽減されます。

軽減割合	所得基準
7割軽減	43万円(+※2)以下
5割軽減	43万円(+※2)+29万円×(被保険者数)以下
2割軽減	43万円(+※2)+53.5万円×(被保険者数)以下

【※2 世帯主及び世帯の被保険者全員の年金・給与所得者数が2人以上の場合】年金・給与所得者数が2人目以降、1人当たり10万円が追加

○保険料の算定・納付(※国保・後期高齢共通)

4月から6月の間は、仮算定により保険料を賦課しています。7月からは、確定した年間保険料額から、6月までに納付した保険料額を差し引いた残りの額を、来年3月までの9ヵ月に分けて納めます。(年金からの天引きにより保険料を納めている人も同様)

■問合せ 住民課 ☎76・2213  
保健福祉課 ☎72・1770

寄付をいただきました

昭和の車実行委員会から「赤名地区のまちづくりのために使ってほしい」と寄付金をいただきました。

民生委員・  
児童委員紹介

厚生労働大臣と島根県知事から、次の2人が民生委員・児童委員の委嘱を受けました。任期は令和7年11月30日までです。



朝山登美子さん  
(都加賀地区担当)  
令和5年7月1日付



岩佐実さん  
(向谷・上市地区担当)  
令和5年2月1日付



healthycolumn  
**健康コラム**

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

**飯南病院 健康と運動**



松江市立病院 研修医 西井 悟

初期臨床研修医として飯南病院で研修させていただきました。西井悟と申します。普段は松江市立病院で研修に励んでおります。出身は岡山県倉敷市で、鳥取大学を卒業しました。

趣味はピアノやランニングです。ピアノでは、最近ラ・カンパネラという曲が好きで練習しています。

かなり離れた鍵盤をたたく必要があり、完璧に演奏することはまだできません。

ランニングは健康のため、1週間に1回というペースで、無理のない範囲で続けています。

「運動は健康にいい」と耳にすることは多いと思います。実際に健康のために運動している、または運動が

したいと思っている人も少なくないと思います。しかし、具体的にどのくらい運動すればいいのかわからない人も多いのではないのでしょうか。今回、何をどのくらいすれば健康な結果が得られるか、京都大学の論文を用いて話していきます。

京都大学とカリフォルニア大学の共同研究グループが発表した論文によると、1週間に1~2回の8000歩の歩行で、死亡リスクが減少するという結果が出ました。さらに、歩行数を6,000~10,000歩まで変化させても効果に違いは見られませんでした。6,000歩と聞くとピンとこない人もいますが、おおよそ時間と距離は60分、3.6キロメートル程度です。運動を始めた人は、まず1週間に1回、歩くことから始めてみるのもいいかもしれません。

大切なことは続けること、楽しむことです。自分の苦い経験として、毎日無理してランニングをしすぎて膝を痛めてしまったことがあります。健康のために始めた運動が、逆に健康を害してしまつては本末転倒です。少しずつ、無理のない範囲で運動を楽しみましょう。

こんにちは  
中山間地域研究  
センターです。



オープンキャンパスで待っています！  
(飯南キャンパス正面玄関前)

**島根県立農林大学校林業科  
森林のエキスパートをめざせ！**

●中山間地域研究センター ☎76-2025  
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



**令和6年度学生募集**

島根県では「木を伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業の確立を目指しています。近年、森林資源が利用期を迎え、原木生産量が増加している一方、現場では担い手が不足しており、人材の育成が急務となっています。

中山間地域研究センター内の農林大学校林業科では、将来の林業を担う優れた技術者を養成するため、林業に必要な資格の取得に取り組むとともに、植林から伐採・利用までの実践経験を積み、林業の基本となる知識や技術を習得していきます。(令和5年度在校生 1年生22人・2年生11人・早期養成コース1人)

地元で学び、地元での就職を考えている人は、林業科への入学をご検討ください。

**いざ来れ！ 森林・林業の未来を切り拓く挑戦者たち**

**令和6年度 島根県立農林大学校林業科学生募集**

◆募集人員及び修業年限

募集人員	修業年限
20人	2年

◆入学試験の区分等

試験区分	願書受付	試験日	合格発表
学校長推薦入試 (出身指定学校長推薦 出身学校長推薦A・B)	R5年9月27日(水) ~10月11日(水)	11月1日(水) (出身学校長推薦A・Bのみ)	11月22日(水)
一般入試	前期 R6年1月5日(金) ~1月25日(木)	2月13日(火)	2月26日(月)
	後期 R6年2月27日(火) ~3月5日(火)	3月19日(火)	3月25日(月)
地域推薦 入試※	第1回:R5年9月27日(水) ~10月11日(水)	第1回 11月1日(水)	第1回 11月22日(水)
	第2回:R6年1月5日(金) ~1月25日(木)	第2回 2月13日(火)	第2回 2月26日(月)
	第3回:R6年2月27日(火) ~3月5日(火)	第3回 3月19日(火)	第3回 3月25日(月)
試験場所	島根県立農林大学校 大田本校 (大田市波根町970-1)		

※印：農業再生協議会・林業認定事業者・流域林業活性化センターの推薦  
詳しくは農林大学校ホームページから学生募集要項・学校要覧等をご覧ください

**●オープンキャンパスを開催**

開催日:7月25日(火)、7月29日(土)、8月1日(火)  
時間:10時~14時  
場所:島根県立農林大学校 飯南キャンパス  
(参加無料・要事前申込み)

入学試験、オープンキャンパスの詳細は、下記までお問い合わせください。

■問合せ 島根県立農林大学校 ☎0854-85-7012

楽しく読もう  
図書館探検 **飯南町立図書館**

●夏休み企画 7月20日(木)~8月20日(日)

●生き物講座「しまねに暮らす野生の動物たち」

日時 7月27日(木) 14時~15時(予定)  
会場 来島交流センター2階  
講師 安藤誠也さん  
石田操太さん  
(三瓶自然館サヒメル)

●「図書館で怪談」

日時 8月2日(水) 14時~  
会場 交流センターとんぼら  
日時 8月4日(金) 14時~  
会場 来島交流センター和室  
●夏休み限定!「図書館スタンプカード」

小学生以下を対象に、スタンプカードを配布します。スタンプがたまったら、お菓子をプレゼントします。

図書館内では、課題図書や自由研究の本なども揃えています。必要な資料をお探しの場合は、気軽に職員にお声がけください。



住みよいまちへ  
**集落支援員**

来島地区  
集落支援員の  
朽木です。

町内5地区で活動する「集落支援員」の活動や地域の取組、地域自慢を紹介します。

**来島地区地域ビジョン(地区計画)が完成**

来島地区では、島根大学作野教授の指導により、令和元年度から地域課題や魅力を住民の皆さんと考える「来島地域づくりミーティング」を開催し、令和4年度には来島地区全体の地区計画「来島地区地域ビジョン」を策定しました。

ビジョンでは目指す地域像を「みんなが幸せ美しの山郷」とし、多くの課題解決の取組を計画しています。その中から今年大きく2つの事業を行うことにしました。

- ①つながりを作るしくみづくり…来島盆踊り復活プロジェクト
- ②気軽に集まれる場づくり…三日市連坦地で市場を開催し、地域を盛り上げるこの2つです。

ビジョンは、地域住民の皆さんがミーティングに参加され、楽しい雰囲気の中にも真剣に話し合い、でき上がりました。

盆踊りを8月12日土曜日に、来島交流センターの広場で開催します。来島公民館と協力して、にぎやかなイベントになるよう唄い手探し、踊り手募集などを行っています。40年ぶりとなるこの盆踊りに、皆さんぜひご参加ください。



ビジョン策定の話合いの様子



完成した来島地区地域ビジョン(計画)







### 求人情報

直近1カ月に受け付けた求人をご紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。

飯南町無料職業紹介所 ☎76-2864  
(役場まちづくり推進課内) ※表示のない市外局番は「0854」です

<b>(福)飯南町社会福祉協議会</b> 76-2170	
事務職(コミュニティーワーカー) 普通自動車運転免許	フル 1人
介護職 普通自動車運転免許	フル 3人
介護職 普通自動車運転免許	パート 3人

<b>(株)あゆみ</b> 72-9373	
介護職員(あゆみの杜) 59歳以下、介護福祉士、普通自動車運転免許	フル 1人
介護職員(あゆみの杜) 普通自動車運転免許	パート 2人

<b>オージェイケイ(株)</b> 76-3711	
プラスチックシート製造オペレーター 59歳以下	フル 2人

<b>(有)一福</b> 72-0277	
調理員 44歳以下	フル 1人
ホールスタッフ 特になし	パート 3人

<b>(有)楨原商事</b> 72-0321	
電気・ガス・水道・リフォーム作業員 59歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 2人

<b>(株)堀江運送</b> 72-0102	
トラック運転手・配送員 普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人

<b>飯石森林組合</b> 62-1520	
技術職員、機材伐採、搬出、作業路開設 普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 2人

<b>奥出雲ファーム(有)</b> 76-3138	
養豚場作業員 64歳以下、普通自動車運転免許	フル 2人

<b>(有)中山板金</b> 76-2616	
建築板金・屋根工事 59歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人

<b>森島建設(株)</b> 76-2246	
土木作業員・重機オペレーター 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 2人

<b>土木施工管理技士・補助</b>	
64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 2人

<b>松田建設(株)</b> 76-2361	
一般土木作業員 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人

<b>重機オペレーター</b>	
64歳以下、定置・建設機械の運転関係資格、車両系建設機械運転技能者、普通自動車運転免許(AT限定不可)	フル 1人

### 海上保安官募集

海上保安学校学生採用試験  
 ● 受付期限 7月27日(木)  
 ● 一次試験 9月24日(日)  
 海上保安大学校学生採用試験  
 ● 受付期間 8月24日(木)～9月4日(月)  
 ● 一次試験 10月28日(土)・29日(日)  
 ● 試験地 鳥取県米子市・広島県広島市ほか  
 ※詳細は人事院か海上保安庁ホームページをご確認ください。  
**問合せ** 浜田海上保安部管理課 ☎0855・27・0770

### 雲南広域連合消防吏員募集

● 対象 平成10年4月2日～平成18年4月1日に生まれた人で、採用後、雲南市、奥出雲町、飯南町に居住できる人  
 ● 申込期限 8月18日(金)  
 ● 申込方法 持参(平日8時30分～17時15分)、郵送(8月18日(金)消印有効)  
 ● 試験日 (二次試験)9月17日(日)(二次試験)10月22日(日)  
 受験手続き等の詳細は、直接お問い合わせください。  
**問合せ** 雲南消防本部 消防総務課 ☎0854・40・0129

### 自衛官候補生(男女)募集

● 応募資格 日本国籍を有し、18歳以上33歳未満の人(採用予定月の1日現在)  
 ● 試験科目 筆記試験、口述試験、適性検査、身体検査及び経歴評定  
 ● 試験期日 (筆記試験 適性検査) ※ウェブ試験方式 9月13日(水)～18日(月)のうち指定する1日 (口述試験・身体検査)9月23日(土)～25日(月)のうち指定する1日  
 ● 試験会場 (筆記試験 適性検査) 受付時にお知らせします。  
 (口述試験・身体検査)陸上自衛隊出雲駐屯地  
 ● 応募期限 9月5日(火)  
**一般曹候補生(男女)募集**  
 ● 応募資格 自衛官候補生と同様  
 ● 試験科目 (一次)筆記試験 適性検査(紙による試験又はウェブ試験方式)  
 ● 試験期日 (一次)9月15日(金)～17日(日)のうち指定する1日  
 ● 試験会場 松江・出雲・浜田市内・隠岐の島町内(受付時にお知らせします)  
 ● 応募期限 9月5日(火)  
**問合せ** 自衛隊島根地方協力本部 ☎0852・21・0015

### 「農業者年金」加入者募集

農業者年金は、農業者の老後の生活の安定などを目的とした、農業者だけが加入できる、積立方式の「農業者のための年金」です。  
 ● 加入要件  
 ・年間60日以上農業に従事  
 ・国民年金の第1号被保険者  
 ・60歳未満の人  
 ・農業経営者をはじめ、自分名義の農地を所有していない農業者や、配偶者、後継者など家族農業従事者も加入できます。  
**問合せ** 農業委員会事務局 ☎76・2214

### 子育て世帯生活支援 特別給付金を支給

物価高騰で影響を受けている、低所得の子育て世帯を支援するため、対象児童1人につき5万円の子育て世帯生活支援特別給付金を次の通り支給します。  
**【ひとり親世帯の人】**  
 ① 公的年金等の受給により令和5年3月分の児童扶養手当の支給を受けていない人(※同手当の支給制限限度額を下回る人に限る)  
 ② 物価高騰の影響を受けて家計が急変し、児童扶養手当を受けていない人と同じ水準の収入の人  
**【ひとり親世帯以外の人】**  
 ③ 平成17年4月2日以降(障がいのある児童は平成15年4月2日)生まれの子を養育する父母等であって、令和5年1月以降の収入が急変し、住民税非課税相当の収入となった人  
 ※それぞれ、令和6年2月29日までに申請が必要。  
 対象条件や申請方法にご不明な点があれば、ご相談ください。  
**問合せ** 【ひとり親世帯の人】福祉事務所 ☎72・1773  
 【ひとり親世帯以外の人】住民課 ☎76・2213

### 海のもしもは118番 海で安全に楽しむために

マリネレジャーを安全に楽しむために、海上保安庁では次の事項を呼びかけています。  
 ● 遊ぶ  
 ・小さな子どもから絶対に目を離さない  
 ・立入禁止区域や離岸流の危険がある場所で絶対に泳がない  
 ・飲酒したら絶対に泳がない  
 ● 釣り  
 ・あらかじめ家族、友人に行先と帰宅時間を伝えておく  
 ・ライフジャケットを必ず着用する  
 ・携帯電話を防水パックに入れて持って行く  
 ・立入禁止区域では絶対に行わない  
 ● 小型船舶  
 ・出発前に、機関・船体の点検や残燃料を確認する  
 ・常時適切な見張りを行い、ライフジャケットを必ず着用する  
 ・携帯電話を防水パックに入れて持って行く

**問合せ** 浜田海上保安部交通課 ☎0855・27・0772



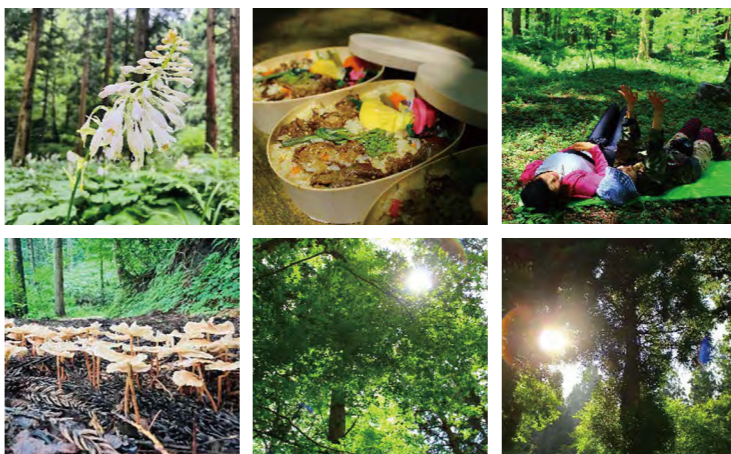
詳細はこちらから



森林セラピー通信

# 森のたより

(一社)飯南町観光協会  
☎76-9050



### 夏の森林セラピーの醍醐味

例年、なぜか夏場の森林セラピーの利用者が少ない傾向にあります。一般

的に「夏＝暑い」「虫が多い」などのイメージが多いのかもしれませんが、実は夏場の森林セラピーはおすすめなんです。

ご存じの通り、飯南町の平均標高は450〜500メートルですが、森林セラピーを体験できる「飯南町ふるさとの森」は、500メートル以上の平均標高で、まさに高原の避暑地。森の中は、適度な木漏れ日と木陰で冷やされたそよ風が吹き抜けるのでさらに快適です。そんな中でハンモックに揺られる体験は至福。夏こそその森林セラピー、おすすめです。

### 安全柵の修理

「飯南町ふるさとの森」のきのこ園入り口にある安全柵の修繕が終わりました。他にも、皆さんに安心して楽しんでもらえるように、伸び過ぎたウルシや落石の除去、枯木の除伐など、日々さまざまな点検を行っています。



## 文化を感じるまちへ 飯南町文化協会

事務局(教育委員会内) ☎76・3944

飯南町文化協会に加盟している団体の活動を紹介。今月は「ISS(飯南ステージサポート)」です。

舞台は、舞台の主役である「キャスト(出演者)」と、そのキャストが最高のパフォーマンスを発揮できるように、舞台・音響・照明、それぞれの技術で支える、「舞台スタッフ」で成り立っています。

舞台技術は、本来、奥深い「プロ」の世界ですが、日本では大きなホールなどでの公演を除き、舞台芸術に「お金を掛ける」という認識や発想が乏しく、この世界で「プロ」として生活できる人は限られ、特に公演や発表の機会が少ない地方ではそれが顕著です。

現在、飯南ステージサポートは、会員4人のうち、3人が主に音響、1人が舞台・照明を担当し、年数回、文化協会関連の催事などの依頼を受け活動しています。

今後は、各分野の技術をさらに習得し、スタッフも育成しながら、より質の高い舞台技術を、安定的に提供できるようにしたいと思います。



文化協会主催の「舞台スタッフ研修会」の様子(令和4年度)

## 俳句

琴峯華句会 六月の作品から

尺蠖の尺取り尽くし枝の先 安部 豊枝  
久闊を叙す友とあり苜蓿園 石田シヅカ  
おぶわれて声はずむ吾子青田風 佐々木康子  
ハンモック揺らして過る峽の風 土池 博子  
十葉を咲く時だけは好きになる 朽木 豊子

森青葉見上ぐる空を狭うして 松平富美子  
曲道見ている道や栗の花 八嶋 敏江  
さざ波をやり過ごしては早苗植う 山碓智恵美  
青田波またあおたなみ肩車 八嶋 昭男

## 短歌

赤名短歌会 六月例会詠草

花びらを合わせて眠る白ぼたん昼には見せぬ花の静けさ 石田フクエ  
若者と子どもの姿に心はずむただ頼もしき笑みこぼれおり 門所 詠子  
若くして介護のために嫁ぎしと義母は自らを唾ひてをりし 清原 豊明  
身障の宿命背負いし老いの身を支えてくる子等ありてこそ 本間 麗子  
頬にくる風は温とし山畑の隅に桑の実あまく熟れらむ 澤田久美子  
今そこに夢かうつつか富士の山すそ野引き連れ雲より出づる 鳥田 勝信  
野の花は野にありてこそ風情ありわが庭に咲きしサユリに想ふ 吉川 映子  
いつの間に背の丈程のヒメジオン上向きに咲く墓地一面に 星野 敦子  
「琴峯華」のトップバッターヒットあり来島をデッサン八人の星 澤田 勝登

## すこやかにかに

6月届出分  
新生児 届出人 地区  
塚原 啓仁(誠) (獅子)

## やすらやかに

6月届出分  
お名前 親族 地区  
和田 照男(89) トミ子(川) 恵  
後長 博子(92) 良 司(角) 井  
三島千代子(89) 朋 彦(佐) 見  
岸野 福徳(93) 昌 士(上赤名)  
矢島 清(93) 隆 司(赤名)  
石田 量三(94) 修 司(下赤名)  
日高ミヨコ(88) 由美子(上赤名)



「家族でつくる人権標語」優秀作品から

願うのは  
平和な世界  
ぼくらの未来

赤名小6年 小野那佑太さん  
家族名 大輔さん

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

## 今月の表紙

3日間の通学合宿。まず行われたのは、チームで協力するゲームです。参加した児童は3チームに分かれ、どのチームがスポンジを高く積み上げられるか勝負です。全チーム、スポンジは倒れてしまつたけれど、「私のチームが一番高いよ」と言つて、最後はスポンジを持ち上げ、みんな笑顔になりました。(5ページに関連記事)





2023  
8

# まちのスケジュール

📖教育 + 健康・保健 🌟文化・体育 💧その他

1 火	
2 水	+ ほっと。Café【ベビーマッサージ】(来島保健センター)
3 木	
4 金	
5 土	💧 ミライツクルプログラム「ヒトカラ」(来島交流センター)
6 日	🌟 来島地区一斉ラジオ体操(来島交流センター)
7 月	
8 火	
9 水	📖 教育環境基本方針住民説明会(来島交流センター) + ほっと。Café(来島保健センター)
10 木	+ 乳児健診・育児相談(保健福祉センター) 💧 その他行政相談所開設(来島交流センター)
11 金 山の日	
12 土	🌟 とんぼら一斉ラジオ体操(交流センターとんぼら) 💧 みんなの広場夏祭り(来島交流センター)
13 日	
14 月	
15 火	💧 二十歳のつどい(来島交流センター) 💧 赤名盆踊り大会(役場職員駐車場)
16 水	
17 木	
18 金	💧 特設人権相談所開設(さつき会館・谷高齢者コミュニティーセンター)
19 土	📖 中学校秋季軟野連雲南・飯南予選 💧 法律講座(来島交流センター) 📖 PTA奉仕作業(来島小・志々小) 💧 おはなし会(中央図書館) 💧 しまね家庭の日
20 日	
21 月	
22 火	+ こころの健康相談日(医師)(保健福祉センター) 🌟 小学生交流体験×5公民館共催事業(三瓶)
23 水	📖 中学校始業式 + ほっと。Café【食講座】(来島保健センター)
24 木	
25 金	📖 頓原中PTA奉仕活動
26 土	💧 志々公民館まつり(さつき会館)
27 日	
28 月	
29 火	📖 小学校始業式
30 水	+ ほっと。Café(来島保健センター)
31 木	📖 飯南高校鵬雲祭<~9月2日> 💧 町民税納期限 💧 国民健康保険料納期限 💧 後期高齢者医療保険料納期限



離れたことで、飯南町の魅力に気付いた堀江さん。「グループが島根でライブしたときはうれしかった。島根や飯南のためにできることがある」と話します。写真は奥さんがデザインした、大しめなわ創作館と開発中のオリジナル商品「縁繩」

「毎日が高校の文化祭のように、今も青春が続いています」と話す堀江弘晃さん。現在、代表取締役としてアーティストマネジメント会社を経営しています。

堀江さんは、高校卒業後、実家が営む会社に就職するも、アーティストになるという中学生の時から目標

「**ルーツ** いいなん 24

このまちに住んでいようと、なかるうと、ルーツをたどれば飯南町。生まれや育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人たちを紹介し、今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよこまで。

## 自分のためだけでなく 他人のために

を諦めきれず、音楽の道に進むことを決意したそう。

「アーティストになってモテたいし、大好きな女優さんにも会いたい。一見すると、不純な動機が自分の背中を押し、気付いたら上京していました」と話します。

実際に上京後も、CM制作会社などで働きながら、地道に音楽活動を続けていた堀江さんを変える出会いが訪れます。「たまたま出演していたライブハウスで妻と出会った」と堀江さん。奥さんが所属するグループのパフォーマンスに衝撃を受けたそう。「今まで自分が一番天才だと思っ



ほりえ ひろあき  
**堀江 弘晃**  
飯南町頓原出身。頓原中、飯南高卒業後、アーティストを目指し、広島県で音楽活動を続けながら、CM制作会社勤務などを経て、現在アーティストマネジメント会社の代表取締役

ていたけど、この人たちにはかなわない」と感じたと話します。「自分のためだけでなく、他人のために」。衝撃を受け、心境が変化した堀江さんは、アーティストマネジメント会社を起業。奥さんの所属するグループを裏方として支えることにしました。

「マネジメントするグループが東京オリンピック開会式でパフォーマンスを行うなど夢のある仕事。これまで、数えきれない失敗をしてきたけど、それも全てが必要だったことであり、財産」と話す堀江さん。これからも守りに入らず、果てなき道を進み続けます。

ごみ収集日	金属類・灰類 くつ類・プラスチック類	陶器・ガラス類 くつ類・プラスチック類	資源物
収集地区	収集日	収集日	収集日
頓原	頓原連坦地	28日(月)	14日(月)
	八神連坦地	30日(水)	16日(水)
	連坦地以外	29日(火)	15日(火)
赤来	赤名連坦地	21日(月)	7日(月)
	来島連坦地	23日(水)	9日(水)
	連坦地以外	22日(火)	8日(火)

**し尿汲取り日**

汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	5日(土) 8日(火)
赤名	22日(火) 25日(金)
来島	10日(木) 19日(土)

【いいしクリーンセンター】☎72-9217  
【クリーン(株)】☎72-1401(頓原地域)  
【クリーン(株)】☎76-2441(赤来地域)

**決められた日時を必ずお守りください。**

町の人口 4,505人(前月比-5人) 男性2,140人 女性2,365人 世帯数2,016戸 R5.7.1 現在



スマホで  
広報誌を  
読んでみ  
ませんか